ひと・まち・モータースポーツ

女性モータースポーツファンのために

鈴鹿サーキット駐車場に隣接した場所に位置するトイレ。その形状からレースファンなどから通称「円形トイレ」として親しまれています。

このトイレが完成したのは1986年7月。実は当初「女性専用」として建設されたものです（現在は男女共用）。当時は4輪・2輪ともモータースポーツの観客数が大きく伸びた時代。さらに、それまで男性主体だったファン層が女性客の増加により、様変わりしつつありました。中でも鈴鹿8時間耐久ロードレース（鈴鹿8耐）をはじめとする2輪レースは、スター選手の台頭や空前の2輪ブームを受け、革つなぎを着てスポーツバイクで来場する女性ライダーが急増し、一気にサーキットが華やかになった時代でした。

鈴鹿サーキットはこのような潮流に呼応し、同年の鈴鹿8耐を前に、女性が快適に観戦できる環境づくりに着手。着替えのために両手が広げられるほど広くて清潔な個室や姿見などのアイデアを盛り込んだ画期的なトイレが誕生したのでした。

■中野能成（なかのよししげ）
（鈴鹿モータースポーツ友の会 事務局）

コースが描かれ、“映えスポット”としても人気の円形トイレ

地域づくり研修生がつくる
地域のホットな情報をお届け

地域づくりNavi

vol. 58

国府地区まちづくり協議会

2大テーマで取り組む「地域づくり」

国府地区では、自らの命は自ら守るという自助を意識し、大規模災害に備えた「防災訓練」を実施しています。また、災害時には、自助に加え、地域住民同士が支え合う共助が欠かせません。そのため、「まちづくりフェスティバル」を通じて住民同士のつながりを深め、地域が一体となり、まちづくりに取り組んでいます。

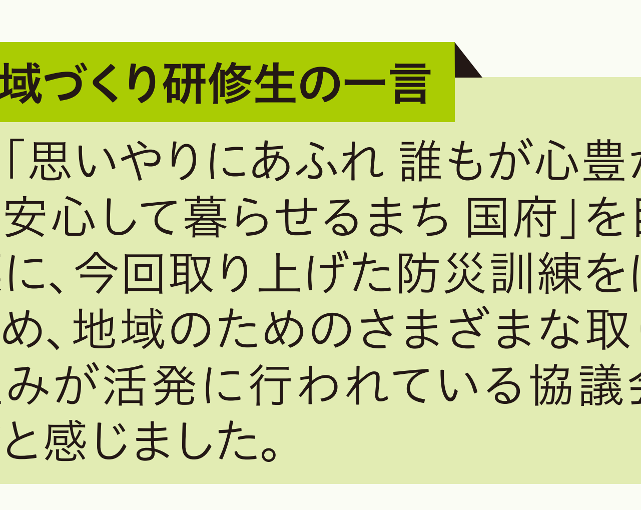
内納会長から一言

「わくわく活き活き国府のまちづくり」の実現を目指し、今年4回目となる2大イベントを推進しています。1つ目は、避難所開設、運営、宿泊訓練です。訓練を通じて得た知見を災害時に生かしてもらえれば大変ありがたいと思います。2つ目が地域の住民・企業の仲間づくりが目的のフェスティバルです。毎回約750人が参加し、多彩なイベントを楽しんでいただいています。この仲間づくりが災害発生時の助け合いに大いに役立つと思い、役員一同取り組んでいます。

国府地区まちづくり協議会
会長 内納（うちのう）さん

地域づくりPhoto

受付訓練の状況


防災訓練の振り返り

地域づくり研修生の一言

「思いやりにあふれ 誰もが心豊かに安心して暮らせるまち 国府」を目標に、今回取り上げた防災訓練をはじめ、地域のためのさまざまな取り組みが活発に行われている協議会だと感じました。

問合せ 地域協働課 ☎059-382-8695

明治11年 創刊
三重の県紙
伊勢新聞
購読のお申し込みは、お近くの販売店へ。
お問い合わせは、伊勢新聞社へ。（☎059-224-4400）

庭木1本から承ります！

お客様とのお約束
庭木1本より明瞭料金
トイレはお借りしません
土日でもOKです
お茶はご遠慮します
広報すずかをご覧の方へ
生垣の剪定 長さ1m 高さ2m
通常2,200円を
初回限定 先着10名様
1,100円 ※税込
ネット申込
お近くの鈴鹿地域担当者がお伺いいたします！
ガーデンエクスプレス®
カタクラ（東証スタンダード上場会社）グループ
本社：埼玉県さいたま市北区宮原町1丁目210番地
営 9:00〜17:00
0120-61-4128